

衣類のお手入れ通信

5月10日は母の日。大切なお母さんに日頃の気持ちと、これからも生き生きとげんきでいて欲しいと願ってお花を贈りましょう。きっと素敵な絵顔になると思います。^^

【カビは湿気や汚れが大好物！】

これから温度や湿度が高くなるにつれて、衣類にもカビが繁殖しやすくなります。カビは菌糸とよばれる糸状の細胞からなり衣類の繊維の中に根を下ろし、空気中の酸素や水分、栄養素を取り込んで増殖します。カビが発生しやすくなる温度は20℃～30℃で、特に活発なのは25℃前後です。しかし30℃を過ぎると衰えはじめ、36℃を超えると発生しなくなります。湿度に関しては80%を超えると発生しやすくなります。コンクリートのマンションや高気密住宅では、特に注意が必要です。新築のコンクリートは、まだコンクリート内に水分が残っている場合がありますし、高気密住宅は一度こもった湿気が抜けにくい構造になっているからです。

建物の中でカビがよく発生する場所は、水まわりの他、押し入れやクローゼットなどの建物の隅にあたる部分です。建物の隅は、真ん中の部屋に比べて湿度が高くなりやすく湿気が抜けにくい場所です。

衣類をしまう場合は、市販の除湿剤や綿100%のバスタオルをおいておくなどの湿気対策をしてください。

さらに、衣類にカビが生えやすい原因のひとつに繊維の成分が挙げられます。シルクやウールはタンパク質が主成分のため、カビの栄養分となります。食べこぼしや汗などもタンパク質を含みますので、カビにとっては恰好の栄養分となります。さらに虫が汚れやカビの生えた部分を食べに来たり、その虫のフンや死骸などがまたカビの栄養分になります。そうなるとうまさに「泣きっ面にムシ」ですね。衣類を片付ける際には洗い忘れがないか念入りにチェックを行いましょう。

もしカビが生えてしまった場合、家庭洗剤を使って水洗いをするとうまはきれいになりますが、カビの根はまだ生きています。しばらくすると空気中の酸素や水分、栄養素を取り込んでまた生えてきてしまいます。私ども専門家でしたら、衣類に安全な洗剤や薬品、しみ抜き技術を使ってカビを根絶することもできます。また、カビ特有の臭いも除去できますので、どうぞお気軽にご相談ください。

定休日：日曜日・祝日 営業時間：7時30分～19時

〒496-0901 愛知県愛西市佐屋町新田1-6

TEL・fax0567-26-9880 <http://105-929.com>

発行者：東郷俊博

愛知県愛西市、弥富市、蟹江町、飛島村、津島市、集配致します。